

令和7年度

仕事がラクになるのに、ケアが良くなる ～福祉的生産性向上の基本と落とし穴～



○ 福祉現場の「働きやすさ」と「質の高いケア」を両立するために ○

福祉サービスの需要が高まる一方、人材確保が年々難しくなる中、現場には忙しさや余裕のなさが蓄積し、職員の負担増やケアの質のばらつき、業務改善が定着しにくいといった課題が生じています。本研修では、業務改善を単なる効率化やコスト削減ではなく、「働きやすさの向上を通じてケアの質を高める」視点から学びます。福祉現場に無理なく定着する改善の第一歩を、一緒に見つけましょう。

日 時 令和8年3月2日（月）
午後1時30分～4時30分
講 師 藤野経営労務管理事務所
副所長 藤野 和良 氏（社会保険労務士）

会 場 大阪市社会福祉研修・情報センター 5階 大会議室
対 象 者 大阪市内の福祉施設・事業所の施設長・管理職・業務改善に取組むリーダー等
(可能であれば各施設複数での参加をお願いします)

定 員 36人 申込多数の場合は抽選
申込方法 FAXまたはホームページからお申込みください
申込締切 2月13日（金）午後5時必着
受講決定 2月20日ごろ事業所あて受講証を発送します
受 講 料 1,500円
主催・問合せ・申込先

大阪市社会福祉研修・情報センター
電話 06-4392-8201 FAX 06-4392-8272
mail : kensyu@shakyo-osaka.jp

ウェルおおさか 検索



研修内容

- ・ 福祉的生産性向上とは
- ・ 全員で取り組む意味
- ・ 各法人・各事業所ごとに異なる課題
- ・ 業務改善の進め方と落とし穴

【業務改善で福祉的生産性向上を目指す】 ○しめきり：2月13日(金)午後5時 FAX 06-4392-8272

法人名			事業所名	
種別	右の番号	①高齢者福祉関係 ②障がい児・者福祉関係 ③保育・児童福祉関係 ④生活保護施設 ⑤その他()		
事業所連絡先	〒 住所	FAX		
受講希望者 (ふりがなも必ずご記入ください)		福祉業務経験 R8.3.1現在	年齢	職種番号(番号に○をつける)
ふりがな			年 歳	①相談職・支援職 ②介護支援専門員 ③介護職 ④保育士 ⑤保健師・看護師 ⑥事務職・管理職 ⑦その他()
備考欄	車いす使用の方、手話通訳、拡大文字資料が必要な方は、その旨をご記入ください。			

*提供していただきました個人情報につきましては、名簿の作成、資料の送付等研修事業の運営のためにのみ使用し、他の目的で使用したり、第三者へ提供したりすることはありません。